

山の百名花

滝足員 佐々木 孝子

先月の末に八方尾根に行きました。

昨年の紅葉の頃と、今回は 2 回目です。

昨年は好天に恵まれて、白馬三山がはつきりと見えました。その時、「いつかは白馬岳に登ってみたい」との思いが強くなりました。今回は白馬三山は霧の中。何も見えません。しかし沢山のお花に出合えました。これもまた楽しいものでした。

八方尾根に行く前夜、宿のご主人が「沢山はないけれど、今が盛りの花のタカネセンブリとミヤマコゴメグサ、そしてピンクのシモツケソウを探してみてください」と言われました。八方尾根からゴンドラリフトに乗り、クワットリフトに乗り換えました。リフトの下はお花畑になっていました。クガイソウやシモツケソウ、ところどころにニッコウキスゲも咲いています。

【57】ミヤマコゴメグサ

自然研究路の両側にはエゾシオガマやヨツバシオガマ、キヌガサソウなどの沢山（60 種類以上）のお花が咲いています。しか

し目指すミヤマコゴメグサはなかなか見つかりません。八方池の近くまで来てしまいました。「もう見つからないかもしれない」諦めかけた時、少し前に行っていた友だちが「コゴメグサ、見つかったよ……」と知らせてくれました。

ありました!! たった 1 本、それも丈は 10 センチぐらいの小さな花です。お花はお人形をぶらさげたように、見えました。私は嬉しくなってカメラを持つ手が震えてきました。

タカネセンブリも近くで見つけました。これもたった 1 本しか見つかりませんでした。薄紫で 4 つの花びらには模様がありました。可愛い花でした。



【58】チングルマ

「チングルマは 3 度喜ばせる」

白山に行ったときのことです。登りはじめのころにはチングルマの果穂をところどころで見かけました。朱が少し入ったような薄茶の穂です。中腹では花びらの落ちたチングルマをところどころで見かけました。「もうチングルマは終わったのかもしれない」

頂上に着くと、岩のところを今を盛りと沢山のチングルマが咲き乱れていました。あちらこちらに群生していて、お花の白が緑に映えてとてもきれいでした。可愛い花です。

- 1 お花の咲きはじめ
- 2 花びらがなくなったころ
- 3 果穂になったころ

チングルマはそのどれもが可愛くて見る人を喜ばせてくれていきます。

